

# 一般質問通告書

平成27年第1回議会定例会（平成27年3月）

---

質問者（6名）

---

① 山崎賢治

② 松元道芳

③ 西田治利

④ 平 秀徳

⑤ 名間武忠

⑥ 福井源乃介

---



知名町議会

通告順	議席6番	山崎賢治	平成27年3月	日
1			時分～	時分
<b>1. 地方創生の取り組みについて</b>				
<p>政府は昨年末、人口減の克服と地方創生を目指す「長期ビジョン」と安倍政権が重要課題とする「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され2020年までに地方での若者雇用創出や東京圏からの転出者を増やす目標が打ち出された。また、地方自治体に「地方版総合戦略」の策定を求めており自治体側の主体的な取り組みと活性化に向けた一層の工夫を求めているが、知名町としてはどのような取り組みを検討しているのか。また、次の点についてどのように考えているのかお尋ねします。</p> <p>① 若者雇用対策について、どのような取り組みを考えているのか。</p> <p>② 農林漁業や観光などのサービス業で、本土からのI・Uターン組の雇用の創出はどのように考えているのか。</p>				
<b>2. 水土里サークル活動について</b>				
<p>今年度より「農地・水保全管理支払交付金」が「多面的機能支払交付金」へ組み替えられ、法律に基づいた制度となったが地域への周知徹底が図られていない為、制度の中身が理解されていないのが実情だと思います。サークル活動を推進するにあたり、次の点についてお尋ねします。</p> <p>① 従来の活動は「結い」の絆で取り組んできたが、今後は法律で規制される為に地域住民に負担が掛かるのではないのか。</p> <p>② 「農地維持支払交付金」と「資源向上支払交付金」の二つの支払から構成されているが同時に取り組む事ができるのか。</p> <p>③ 地域リーダー不在の組織も想定されるが、広域組織としての取り組みは検討されているのか、お尋ねします。</p>				

### 3. 住吉暗川周辺の環境整備について

住吉高倉前にこの程、観光拠点施設整備事業によって「公衆トイレ」が完成し、「住吉暗川・9本柱高倉」への観光客も増えてくることが予想されます。

一方、史跡や文化財を伝承していくためにはそれなりの「環境整備」も重要な課題だと思いますので、下記の点についてお尋ねします。

- ① 暗川中ほどに「水神記念碑」が建立されているが、文字が欠落し判読しにくい状態になっている。記念碑近くに説明板の設置は出来ないか。
- ② 暗川入口付近の民家側の石垣が落石し危険である。「がけ崩れ防止対策」は出来ないか。
- ③ 高倉の「カヤ」の腐食が激しく雨漏れ状態になっており、葺き替えの時期に来ていると思うが、どのように判断しているのか。
- ④ 9本柱の説明板の設置の必要性を感じているが検討されているのか。

通告順	議席 8 番	松 元 道 芳	平成27年 3月 日
2			時 分～ 時 分
<b>1. 沖永良部に犬猫病院の開設はできないかについて</b>			
<p>現在、奄美動物病院から年2回獣医が来島されている様ですが、滞在日数が少ないので犬猫の病気、避妊手術に至っていない。未だに野生化した犬猫は増え続けている。沖永良部に犬猫専門の病院を開設できないか、伺います。</p>			
<b>2. ふるさと納税について</b>			
<p>① これまでの納税の年度別の人数総額の資料を求める。</p> <p>② お礼はどんな品をお返ししているか。</p> <p>③ 金額に見合ったふるさととの品でお礼をしたらどうか。</p>			
<b>3. 庁舎内にBGMを流したらどうかについて</b>			
<p>町民から庁舎に入りにくいという声が多く聞かれる。島の音楽等を流して雰囲気や和らげたらどうか。</p>			
<b>4. フローラルホテル周辺をリゾート風にできないかについて</b>			
<p>① メントマリ公園の土手にヤシの木を植栽したらどうか。</p> <p>② 海水プール、海水浴場はできないか。</p> <p>③ 本町特産品の桑茶スティックを客室にサービスできないか。</p> <p>④ フロント入口に四季折々の島の花をドーンと飾ってはどうか。</p>			

通告順	議席10番	西田治利	平成27年 3月 日
3			時 分～ 時 分
<b>1. 国民文化祭について</b>			
<p>第30回 国民文化祭 鹿児島2015が本年10月31日～11月15日迄の期間「文化維新は黒潮に乗って」をテーマに43市町村すべてにおいて鹿児島らしさ溢れる事業が展開されます。本町においては11月1日に「おきのえらび民謡・民舞の祭典」をテーマに全国各地からえりすぐられた伝統芸能の競演・交流する国内最大の文化のイベントが開催されます。祭典へ向けて入り込み客も増えるだろうし、町の活性化と知名町の知名度を全国に売り込む絶好のチャンスと考えるが、町民一体となった本町としての取り組みはどのように計画し、対応されるのか、伺います。</p>			
<b>2. 本町の湧水施設の保全について</b>			
<p>群島の国立公園指定がいろんな観点から待ち望まれるところですが、町内に多く点在する湧水施設の保全については充分とは言えず、これまで文化の発信拠点として重要な施設であったが、上水道の普及に伴い軽視されている感じがします。今のうちに資源環境の面からもそれぞれの地域において管理保全を講ずる必要があると思うが、行政としてはどう捉えているのか、お尋ねします。</p>			
<b>3. 第6期介護保険制度改定について</b>			
<p>介護保険制度の改定については、テレビ・新聞等で多く報じられています。本町においても27年度より第6期目の改定が実施されますが、これまでと大きく見直される点はどのようなことなのか、又、懸念される課題と改善策が求められているのか、お尋ねします。</p>			

通告順	議席 7 番	平 秀徳	平成27年 3月 日
4			時 分～ 時 分
<b>1. 大山の保全管理について</b>			
<p>① 大山は、上下水道の生活環境の整備や国営地下ダム建設による畑かん営農等水源涵養林として沖永良部島にとって重要な機能を果たしています。</p> <p>最近、大山・町内全域に松くい虫の被害が多発生しているが、防除対策について伺います。</p> <p>② 森林の整備計画は。</p>			
<b>2. 緑と水を守る基金について</b>			
<p>① 平成13年に基金条例が制定されているが、創設後の事業実績と今後の計画は。</p> <p>② 今後の基金公募活動は。</p>			
<b>3. 六次産業島ぐわ茶の振興について</b>			
<p>① 安定供給及び生産拡大への取り組みは。</p> <p>② 販売戦略への取り組みは。</p>			
<b>4. 県道（下平川～内城線）道路改良について</b>			
<p>上平川工区道路改良が平成22年～26年度に完了となりましたが、今後の延伸計画について伺います。</p>			

通告順	議席3番	名間武忠	平成27年 3月 日
5			時 分～ 時 分
<p>1. 平成27年度に学校規模適正化委員会（仮称）の設置及び新たに始まる土曜授業に学校間の交流授業の実施について</p>			
<p>小中学校の統廃合については、文部科学省から公立小中学校の統廃合に関する手引案が公表されており、統廃合と存続のいずれもメリット・デメリットがあり、手引きを参考にしてほしいとされている。本町において一段と進む少子化、児童・生徒の減少で複式学級や少人数学級が増加している。一方、地域活動の拠点となる学校の存在など将来を見据えた検討が必要と考えられる。今後、本町の教育環境について、学校規模適正化委員会（仮称）を設置し、全町的に議論する必要があるか。また、本年4月（第2土曜日・3時間授業）から始まる土曜授業を複式・少人数学級の改善に各学校間の交流授業として実施が可能なのか伺います。</p>			
<p>2. 地方創生について</p>			
<p>国は地域活性化と人口減少克服のため「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度から5年間の施策を定めるとされている。</p> <p>次の点について伺います。</p> <p>① 本町の人口減少についてどのような考えなのか。また、婚活、結婚、保育・教育に対し官民での支援は出来ないのか。</p> <p>② 若者の滞留のために雇用の場を増やす施策が必要と思うがどのような考えなのか、伺います。</p> <p>③ 市町村は国の戦略を勘案し、地方版総合戦略を定めるよう努めることとされているが、本町は策定について、時期はいつ頃、どのような内容を想定されているのか。</p>			

### 3. 小米商店街の駐車場の改善について

商店街は町の活性化のバロメーターともいわれ、整備された駐車場は不可欠と思われます。小米商店街の駐車場は、個人や数名の商店主が借用して利用者に提供されているが、商店街中央に位置する美屋ストアーの東側駐車場は、砂利で凹凸箇所も多く、雨天時の水溜まりや町道への砂利流出等で駐車や通行の安全性にも支障を来している。当駐車場は、面積の広さ、利用度の高さ等、今後、町内商店街の利用促進を図るうえから改善は必要であり、商工会と連携して整備する考えはないか伺います。

### 4. 通学路の安全対策について

知名小学校児童の通学する次の箇所について、安心・安全な通学路として改善が図れないか伺います。

- ① 正門に通じる町道に手動信号が設置されているが、ボタンが道路側にあり児童が押す度に道路へ出る事に危険を感じる。ボタンの取り付け箇所の変更、又は2カ所に取り付けができないか。
- ② 町道「小米部落内線」は、幅員が1車線3M程と狭く車両の進行時には危険を感じる。瀬利覚から入る起点に通学時に時間指定の進入禁止標識があるが、入り口から遠く分かりづらい。入り口近くの町道「中央通線」に設置変更はできないか。

また、路線名の「部落」の変更についても伺います。

通告順	議席12番	福井 源乃介	平成27年 3月 日
6			時 分～ 時 分
<b>1. シマ桑の振興対策について</b>			
<p>本町の特産品開発・6次産業化を図るため、シマ桑の生産・販売が行われているが、シマ桑生産組合から改善の要望書が町長に提出されている。</p> <p>そこで</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 要望書が提出されて1ヶ月以上経過をしているが、早急に対処して課題解決をすべきではないか。なぜ、話し合いで解決を図ろうとしないのか。</li> <li>② 現在、生葉キロあたり150円で買い取りをしているが、収穫の際にシルバー等を雇用すると人件費も出ない状況にある。組合としては、キロ当たり300円を要求している。値上げする考えはあるのか。</li> <li>③ 機械トラブルにより、2ヶ月以上の間、加工が出来なかった。これにより収穫が滞り収量減になっている。補償を求める声もあるが、どのように対処するのか。</li> <li>④ 販路拡大のため、飲料・食品・菓子・化粧品・健康食品・サプリメント・島内企業等への売り込み計画はどうなっているのか。また、お土産物の開発計画はないのか。</li> </ol>			
<b>2. JTたばこ取引所跡地について</b>			
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 機械銀行設置を求める声や今後の老朽化した公共施設の建設予定地としても利用が可能と考えるが、町として取得する考えはないのか。</li> <li>② 葉たばこの振興方策はどうなっているのか。</li> </ol>			

